

11/8(日) 「秋季研究例会」



秋季研究例会の盛会

今回は「職藝学院の魅力と可能性」と題し浦山副所長（職藝学院学院長）と大丸英博職藝学院教授が報告されました。中でも梶山小学校旧講堂が今も職藝学院で「梶山会館」と称して（実習棟）使われていることに、参加者からは懐かしさと大事に使われている事への感謝の声が聞かれました。

職藝学院准教授森本英裕氏の講演「加賀・富山藩の扇状地と近世民家の歴史的展開」では、十村役は地元から任命し領民支配を図ったことや近世の住宅の間取りは同じで、福井県から加賀・石川になると90度回転した「アズマダチ」に変化した新川地区では、変化しなかったこと等を話され、一同かつての我が家の間取りを懐かしく思い出しました。

梶山記念館

職藝学院 第4実習棟
古材再生〔2003〕現在も、2年建築コース（大工）学生の実習場として活用されています。町民としてはうれしいですね。



栄えある受賞 おめでとうございます



春の叙勲
元公立小学校校長
元入善町教育長
池原 哲男 さん（入籍・70歳）



秋の褒章
畜産業・元県肉用牛協会会長
谷口 一男 さん（梶山・71歳）



県功労者表彰
本瀬 薫さん

今年度 受賞された会員の皆様です。日々の功績が認められました・おめでとうございます。

扇状地トレイル 第3回 舟見野台地コース 11/17

JAひばり野ガソリンスタンド→西中四千石用水取水口→西中神社→明日集落内愛本新水路→愛本新発電所→法福寺→園家山→流水客土採土地(土山ランド)→北国上街道と舟見宿→ゴール



蕩々と流れる四千石用水

11月17日 風もなく、トレイルには最高の日になりました。山の木々の紅葉も見頃。少々の長距離も心地良さに変わりました。

肥沃な土地はあっても水がなく、苦労したひばり野台地の先人たちの悲願であった水。今回は2つの用水を巡りました。

四千石用水は江戸時代中期、難工事であきらめかけた時、夢のお告げがあって完成したとか。今は、朝日町の一部も潤っています。

愛本新用水は江戸時代後期、伊東彦四郎が藩主に願い出て、苦心の末に完成。今は用水の水で小水力発電を行い、用水の維持費も行っているそうです。今も続く松明祭りは藩主への感謝の証。

流水客土事業跡地(土山ランド)

新扇状地の土質改良のため、赤土の山を削って流した現場を確認。入善町の米の収穫が飛躍した有り難い事業現場です。

今年もFAN探検隊実施

10/25(日)

FAN探検隊のテーマ

「入善町のおいしい特産品を食べて
おいしさのひみつをさぐろう」

FAN探検隊 巡検コース

町民会館(集合)→高瀬湧水の庭→園家山
→(芦崎海岸・黒部川河口)→黒部川(上飯野地区)→小摺戸の川除→墓ノ木の露頭→昼食
(墓ノ木公民館)→墓ノ木自然公園(水生生物観察)→町民会館(探検の発表・まとめ)



参加者の多くは飯野地区の湧水を知りませんでした。途切れなく出る水に感激。なぜ出るのか？水温は何度？なぜおいしいのか？疑問をたくさん聞いて飲んで解決。

小摺戸の川除。誰が、なぜつくったのか理由を知ったよ。墓ノ木の川にもたくさんの生き物。環境保全を感じます。



まとめの時間

入善町のおいしい特産品を食べておいしさの秘密を聞いたよ。扇状地も巡って来たね。つまり、野菜や米、谷口家の肉がおいしいのは、扇状地の水だったんだ！

